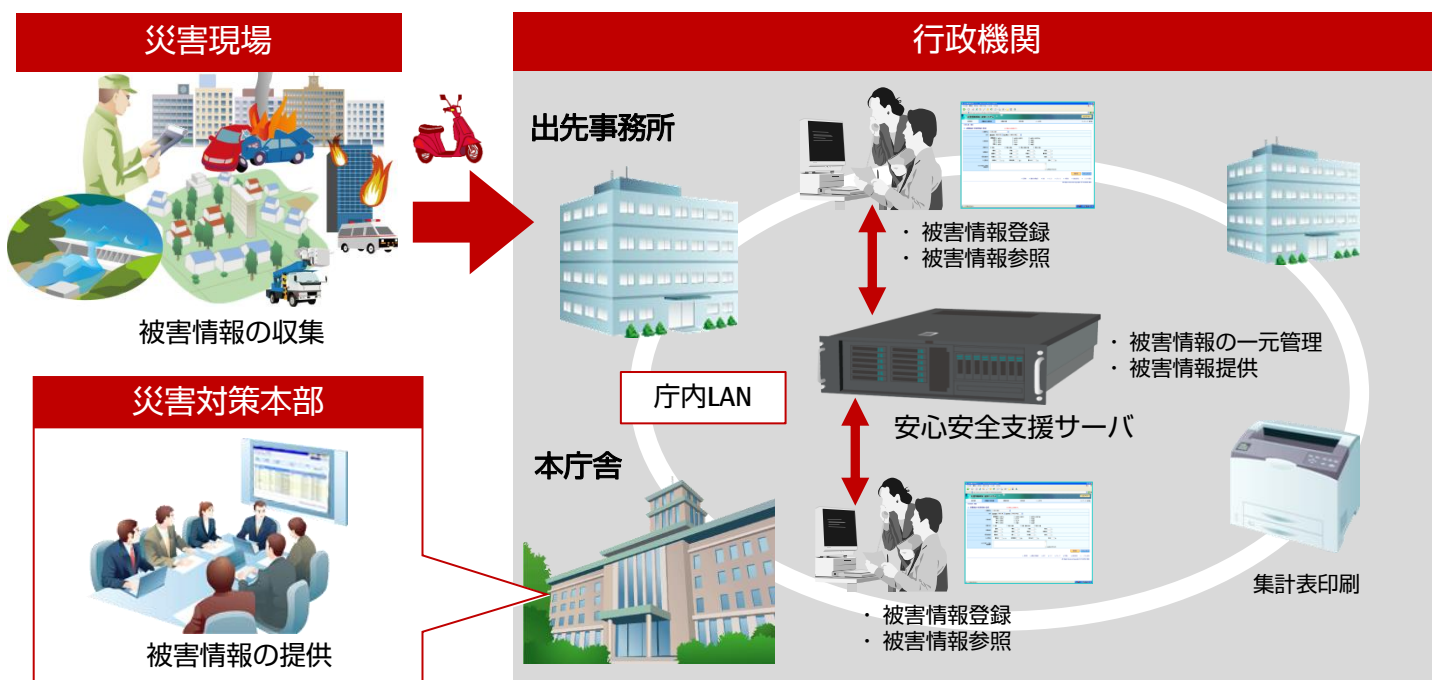
FUJITSU Public Sector Solution 被害情報収集・集計システム

システム概要

災害発生時、行政では住民の生命／財産の確保を行うために、迅速に初動体制の確立を行い、応急対策、復旧対策を行う必要があります。
小規模な災害の場合、発生する被害件数が少ないため、災害対応および住民対応を少ない職員で行う事が可能となりますが、大規模な災害が発生した場合、大量の被害情報が短時間で報告されるため、通常の職員数では、災害対応および住民対応が困難となってきます。
しかしながら、大規模災害時には、災害対策本部における的確かつ迅速な意思決定が求められるため、正確かつ迅速な被害情報の収集および全体集計把握が重要となります。
このため、被害情報収集・集計業務をシステム化することにより、的確な情報把握および復旧／復興対策へのパワーシフトへ役立てることが可能となります。

システムイメージ

特　　徴

■ 関連部署における管内被害情報の共有
- 本システムを庁内LANに接続することにより、関連部署との被害情報の共有。
- 災害対策本部で意思決定を行うための情報を提供。

■ 防災業務支援
- 災害単位での被害集計表、災害年報の作成支援。
- 迅速な被害情報の検索および表示。
- 報道機関等への発表資料の作成支援。
- OCRによる被害情報登録の分散化／簡略化（オプション機能）

機　　能

事前登録機能

■ 災害名称登録機能
災害発生時、被害情報を登録するために必要な災害名称の登録を行います。
災害名称未登録の情報に関しては、災害名称決定後、一括して災害名称の変更が可能です。

■ 被害情報登録機能
本機能は、登録された災害名称単位で管内に発生した被害情報の登録を行います。
被害情報の登録に関しては、災害発生時の混乱した状況でも情報登録が行えるよう、コンボボックス等による情報登録を主とし情報登録の簡略化を行います。

被害情報集計機能

■ 被害情報集計機能
本機能は、消防庁指定様式にて被害情報の集計を行います。
集計した被害情報は、Excelを使用して画面表示および帳票出力を行います。

■ 被害情報検索機能
本機能は、データベースに登録された被害情報を被害種別、期間等で検索を行います。
検索された被害情報は、表示／更新／削除が行なえます。

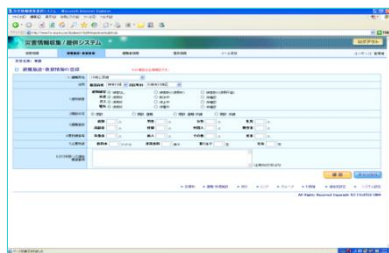
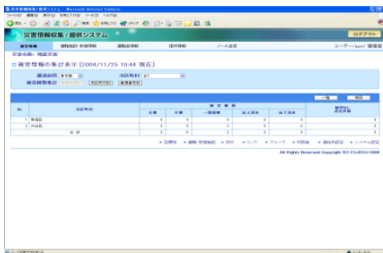
■ 被害情報提供機能
本機能は、庁内LANに接続されているパソコンに対して、データベースに登録されている被害情報を文字および地図を使用して被害情報の提供を行います。

■ 帳票印刷機能
本機能は、被害集計表、災害年報をExcelを使用して帳票出力を行います。
また、別名でファイル保存することにより、各種報告書の添付資料として利用いただけます。

オプション機能

都道府県指定様式出力機能／ライフライン被害情報管理機能／罹災証明書発行支援機能／道路被害情報管理機能／携帯電話被害情報登録機能／GIS連携機能

運用画面イメージ

被害情報登録画面

被害集計画面

被害情報参照画面

地図情報画面

注　意 ●ご使用の際は「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
水,湿気,湯気,ほこり,油煙などの多い場所に設置しないでください。火災,故障,感電などの原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●機器の改良のため、予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。
●印刷の都合により、実際の色とは、若干異なる場合があります。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン　（総合窓口）
0120-933-200
受付時間 9：00〜17：30
（土・日・祝日・年末年始を除く）

富士通株式会社
〒105-7123　東京都港区東新橋1-5-2　汐留シティセンター